

## 【テーマ】インテリアに合う観葉植物

**観葉植物とは**                    インドアグリーン、インテリアグリーン、フォリッジプランツ

観葉植物の故郷は、多湿の熱帯雨林から灼熱の砂漠まで、世界のあらゆるところです。いろいろな環境で生き抜いてきて、そこに適応してきた姿、形がユニークだったり、葉のカタチや色がキレイだったりします。

観葉植物とは室内で鑑賞するために選ばれた植物達のことです。

熱帯ジャングルの中はあまり光が入らず明るい室内と同じような日照条件なので室内で育てられる種類がたくさんあります。

**植物とは**                    **根** は土に密着し、生きるために必要な水と養分を吸い上げ土の下から植物全体をしっかりとささえています。

**茎** は根からの水分、養分を葉へ送り、反対に葉で作られた栄養を体全体に送ると共に体を支える役割を果たしています。

**葉** は蒸散作用によって根から送られてきた水分を空中に水蒸気として放出して、根の水分吸収作用を活発にし、植物体全体に水分を充満させる働きをしています。また、日光を受けて光合成を行い、栄養素を作り出したり、空气中に酸素を放出したりしています。

### 観葉植物の特徴

原種のものや育種されたものまで、不思議な形や色彩の美しいものなど世界中から集められています。あらゆるところからやって来たので性格も様々で育て方も違います。

それぞれの自生地や生育場所、環境で育て方のヒントがつかめます。

**観葉植物の自生地を考え、大きく4つに分けてみます。**

- A** フィカス類、シェフレラ類、ヤシ類などは森や林の高いところまで育つ高木で光が大好き、直射日光でも平気です。
- B** ポトス、モンステラなどの蔓性植物やタマシダ、オオタニワタリなどは熱帯雨林の樹木に着生する植物なので木漏れ日のような明るい日陰が大好きです。
- C** カラテア、プテリス、ピレアなどは熱帯雨林の林床に生育する植物なので太陽光が弱くても大丈夫ですが真っ暗な部屋では生きていきません。
- D** サボテン、サンスベリア、多肉植物などは乾燥したところの植物なのでずっと、湿った状態では枯れてしまいます。雨季と乾季があったり、気温により乾燥度が違う地域の植物があるので水やりには注意が必要です。  
基本的には日光が大好きなものが多い。

ザックリと大別したもののなのでそれぞれに、温度や日照、湿度など地域によって生育条

件に細かい違いがあるのでスマホ、活字などでチェックしてください。

## インテリアグリーンを育てるポイント

### 置き場所

植物には光合成をするために太陽の光が不可欠。植物によって必要とする光の量は異なります。カーテンや窓からの距離で日照を調節して、それぞれの性質に合う環境に置くようにしてください。

(人工的な照明の光だけではうまく育たない場合が多いので、できるだけ自然光を利用してください。)

### 水やり

水やりは「土が乾いたらたっぷりと与え、受け皿に水をためない」ことが基本です。鉢から水がしみだしてくるまで灌水し、受け皿の水は捨てます。水が残っていると根腐れや病気、害虫の原因にもなり、汚らしく見えます。また、できるだけ霧吹きで葉水を与えてください。ほとんどの植物は葉の裏にある気孔で呼吸をしています。ほこりで汚れたり、乾燥して細胞が傷められると呼吸困難になってしまいます。

### 土

水やりが上手くできない時は、鉢の土に問題がある場合がほとんどです。変なおいがしたり、土が劣化したり、根詰まりが起こって土の中の排水性や通気性が悪くなると根腐れになり、水を吸収できなくなります。水をたっぷりあげることで土中の空気が押し出され鉢底から抜ける際に新しい空気が入ってきます。健全な土は呼吸をしており、腐食や病原菌の繁殖を防いでいるのです。水が浸み込まなかったり、元気がなくなった時は、良質な土で植え替えてください。

### 温度・湿度管理

インテリアグリーンは冬の寒さで枯れてしまうことがあります。室内でも温度差は激しく冬の窓辺は夜間に外気温と同じくらいになる場合もあります。寒さに弱い植物は寒さから守ってあげてください。

エアコンの風を葉に直接当てると、乾燥して傷んでしまいます。乾燥しすぎないように加湿してあげてください。

### 通風

空気が流れがない状態が続くと、落葉の原因になったり、病害虫が発生しやすくなります。できるだけ風通しの良い環境を整えてください。長期間、部屋を空けるときは、換気扇を回し、空気の流れを作ってあげてください。

**インテリアグリーンは植物作用がもたらす空気清浄機としての機能、湿度や酸素の供給、ハウスシック症候群のエチレン、ベンゼンなど吸着するなど、生活を快適にしてくれます。また、緑の役割は目の疲れを癒してくれ、心を落ち着かせるリラックス効果など、毎日の暮らしが楽しく、豊かになります。**

## 【テーマ】インテリアに合う観葉植物

### ○×クイズ

#### 問題1

観葉植物は自然光が苦手です。

答え	○
	×

#### 問題2

観葉植物の水やりはコップで少しずつあげる。

答え	○
	×

#### 問題3

溜まった、受け皿の水は捨てます。

答え	○
	×

#### 問題4

たいていの観葉植物は寒さが苦手です。

答え	○
	×

#### 問題5

部屋の中の観葉植物は風通しを好まない。

答え	○
	×